

名港海運 西三区物流センター 名港海運(株)



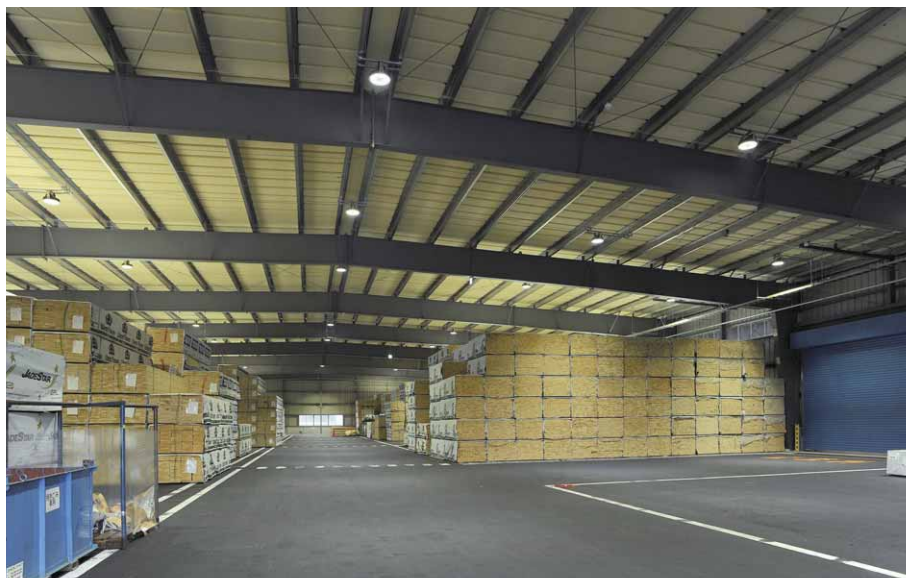
所在地：愛知県弥富市楠2-65-18
 構造・規模：鉄骨造1階建
 建築面積：4,953.6㎡ (2号棟・3号棟計)
 延床面積：4,953.6㎡ (2号棟・3号棟計)
 設計：大成建設(株)1級建築士事務所
 施工：建築／大成建設(株)
 ：電気／(有)新名古屋電機商会
 電気工事完成期：平成24年2月

S190

国際物流(グローバル・ロジスティクス)のニーズにトータルに応える名港海運(株)では、西三区物流センター内の倉庫2棟の照明に、省エネと環境保全を考慮してLED照明を採用。消費電力、CO₂排出量ともに大幅な削減計画が実施されました。

2010年から稼働開始した同社最大規模の海・陸・空の総合物流サービスの拠点

愛知県名古屋市に本社を置き、総合物流事業を展開する名港海運(株)。日本国内はもとより世界8か国、22都市に拠点をもち陸・海・空の総合物流サービス体制を整え「国際複合一貫輸送」で幅広いニーズに応えています。名古屋港周辺には約20か所の倉庫を保有していますが、近年は新たに物流センターを設けて近代化と合理化を推進しています。そのうち2010年5月に稼働を開始した西三区物流センターは同社最大規模で、伊勢湾岸自動車道・飛島インターに近い好立地にあります。このたび施設の省エネ化の一環として2棟ある木材加工品及びアルミインゴット倉庫増築に伴う照明のLED化が実施されました。



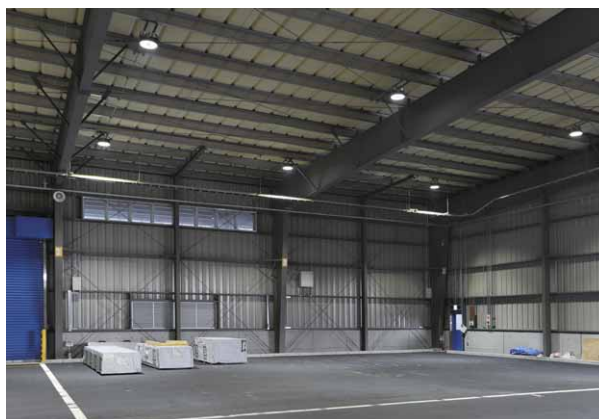
2号棟のLED高天井器具による倉庫内の照明。省エネ・メンテナンスコスト削減をはじめ、使い勝手のよい瞬時点灯が可能

省電力・長寿命のLED高天井器具の採用で大幅な省エネとメンテナンスコストを削減

2号棟は、庫内通路を挟んで8エリアに区分された3,110㎡の倉庫です。今回の増築に伴い照明設備は、省エネ性能が高く、コンパクトでかつメンテナンスフリーなどの特性がある平均消費電力200WのLED高天井器具を採用。天井トラスに2本のレースウェイを装備して固定。他の倉庫の照明と同等の明るさ(平均照度300lx)を確保しつつ、一般の蛍光灯器具と比較して、年間消費電力約52%削減を可能にしています。

点滅回路は、現状入出荷の少ない保管倉庫であり、1日平均点灯時間は3時間程度であるため、庫内通路2回路、通路を挟んで北側4ブロック、南側4ブロックに分けて入出荷の必要エリアのみを点灯可能とし、無駄の少ない電力量でさらなる消費電力の削減を図っています。

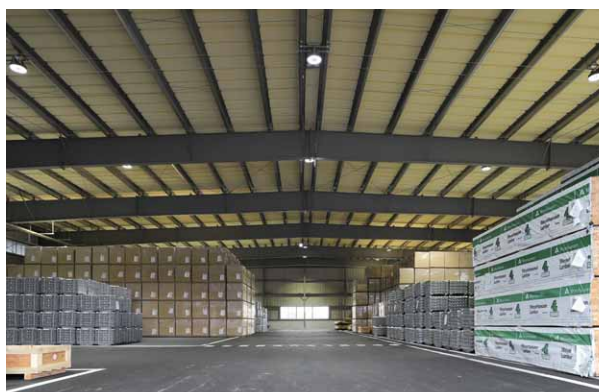
2号棟と向き合う形で配置されている3号棟(1,840㎡)は2号棟と同様の照明内容で、35台のLED高天井器具を採用。積み荷作業をする十分な明るさを確保しながら省エネ化を図っており、同時に60,000時間の長寿命によるランプ交換の手間を軽減しています。



LED高天井器具は1エリアに6台×8エリア、通路に12台配置



庫内通路部のLED高天井器具



3号棟のLED高天井器具による庫内の照明



LED高天井器具

主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	備考
倉庫(2棟)	LED高天井器具	LEDJ-20023W-DJ2	95	平均消費電力: 200W